血320 【不安定】AZT【点滴静注】＋ベネトクラクス併用療法　05-05-0230

レジメン期間：28日

Rp	薬品／コメント	投与量	用法／手技・ルート	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5	Day 6	Day 7
001 注射	生理食塩液（１００ｍｌ） ルートキープ用	1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●	●	●	●	●	●	●
002 注射	ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ点滴静注ﾊﾞｯｸﾞ 3mg100mL[ｶｲﾄﾘﾙ後発] 30　分かけて	1 袋	化学療法点滴 メイン1	●	●	●	●	●	●	●
003 注射	アザシチジン[静脈]（ﾋﾞﾀﾞｰｻﾞ後発） 注射用水（２０ｍｌプラボトル） 生理食塩液（５０ｍＬ） 11　時に 15　分かけて (溶解後、1時間以内に投与終了) (150mg製品：注水15mL/1Vで溶解。100mg製品：注水10mL/1Vで溶解。) －薬剤部調製【不安定】－	75 mg/㎡ 1 Ａ 1 瓶	化学療法点滴 メイン1	●	●	●	●	●	●	●

【レジメンコメント】

【初回時】　ベネクレクスタ錠 1日1回食後

100mg/body　Day1　→200mg/body Day2　→400mg/body Day3～連日

【2コース目以降】　ベネクレクスタ錠 1日1回食後　400mg/body　Day1～連日

.

※強いCYP3A阻害剤(ｸﾗﾘｽﾛﾏｲｼﾝ、ｲﾄﾗｺﾅｿﾞｰﾙ、ﾎﾞﾘｺﾅｿﾞｰﾙ、ﾉｸｻﾌｨﾙ等)併用時、以下の通り、減量すること。

→【初回時】　ベネクレクスタ錠 1日1回食後

10mg/body　Day1　→20mg/body Day2　→50mg/body Day3～連日

【2コース目以降】　ベネクレクスタ錠 1日1回食後　50mg/body　Day1～連日

.

※中程度のCYP3A阻害剤(ｴﾘｽﾛﾏｲｼﾝ、ｼﾞﾙﾁｱｾﾞﾑ、ﾌﾙｺﾅｿﾞｰﾙ等)と併用時：

→ベネクレクスタ錠は、半量以下に減量すること。